

各関係機関の長 様
(農政担当)

岐阜県病虫害防除所長

病虫害発生予察情報について (送付)

このことについて、下記のとおり発表したので、指導上の参考にしてください。

記

令和元年度病虫害発生予察注意報第3号
(果樹カメムシ類)

令和元年度病虫害発生予察注意報第3号

令和元年9月11日
岐 阜 県

作物名 果樹 (カキ、ナシ、リンゴ、ミカン等)

病虫害名 果樹カメムシ類 (主にチャバネアオカメムシ)

1 発生地域 美濃地域 (岐阜・西濃、中濃および東濃地域)

2 発生時期 9月中旬～

3 発生程度 多い

4 予報の根拠

- (1) 岐阜・西濃および中濃地域に設置した予察灯では、8月中旬より誘殺数が急増している (図)。
- (2) 一部の果樹園では、チャバネアオカメムシなど果実を吸汁するカメムシ類の飛来がすでに確認されている。
- (3) 名古屋地方気象台の1か月予報 (9月5日発表) では、気温は平年より高いと予想され本虫の活動に好適な条件が続くため、園内への飛来と果実の吸汁による被害果の発生が懸念される。

5 防除上の注意事項

- (1) 果樹カメムシ類の被害の発生には地域差や園地差があるので、園内へ飛来を確認したら直ちに防除を実施する。なお、薬剤散布は夕方か早朝に行うと効果的である。
- (2) 果樹カメムシ類の飛来は夜温及び湿度が高く、風の弱い日に多くなるので注意する。
- (3) 防除に当たっては、周辺環境、気象条件等に注意し、薬剤の飛散防止に努める。
- (4) 農薬の使用にあたっては、最新の登録情報 (http://www.acis.famic.go.jp/index_kensaku.htm 農林水産消費安全技術センター) を参照し、適正に使用する。

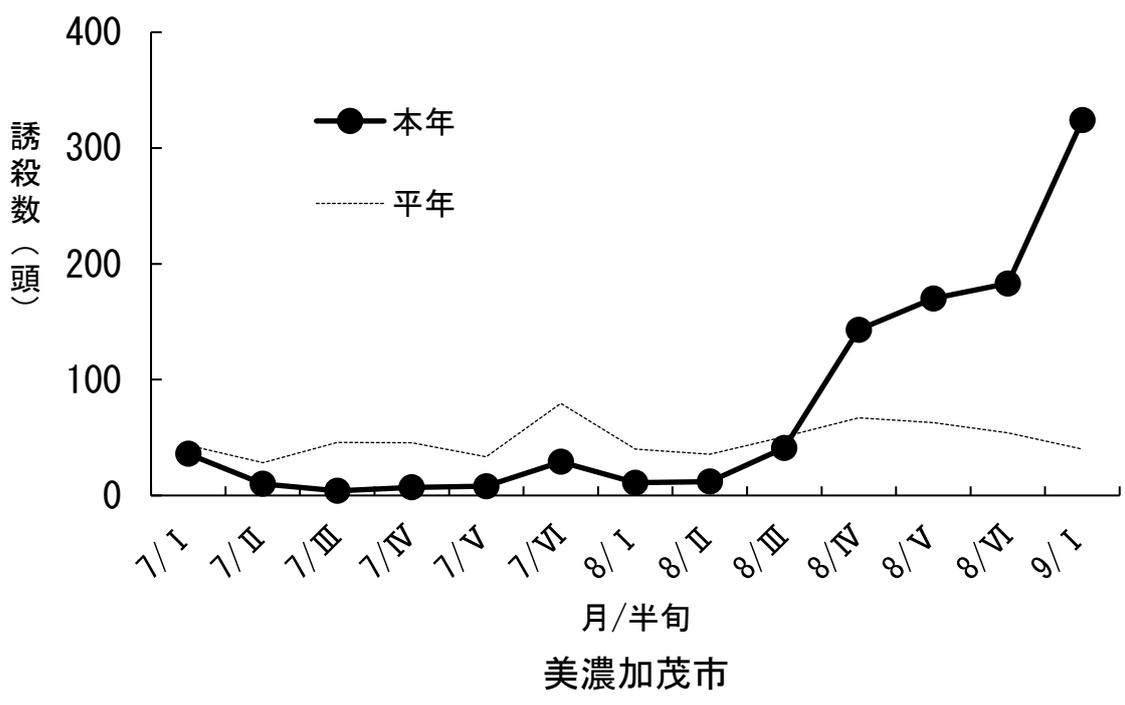
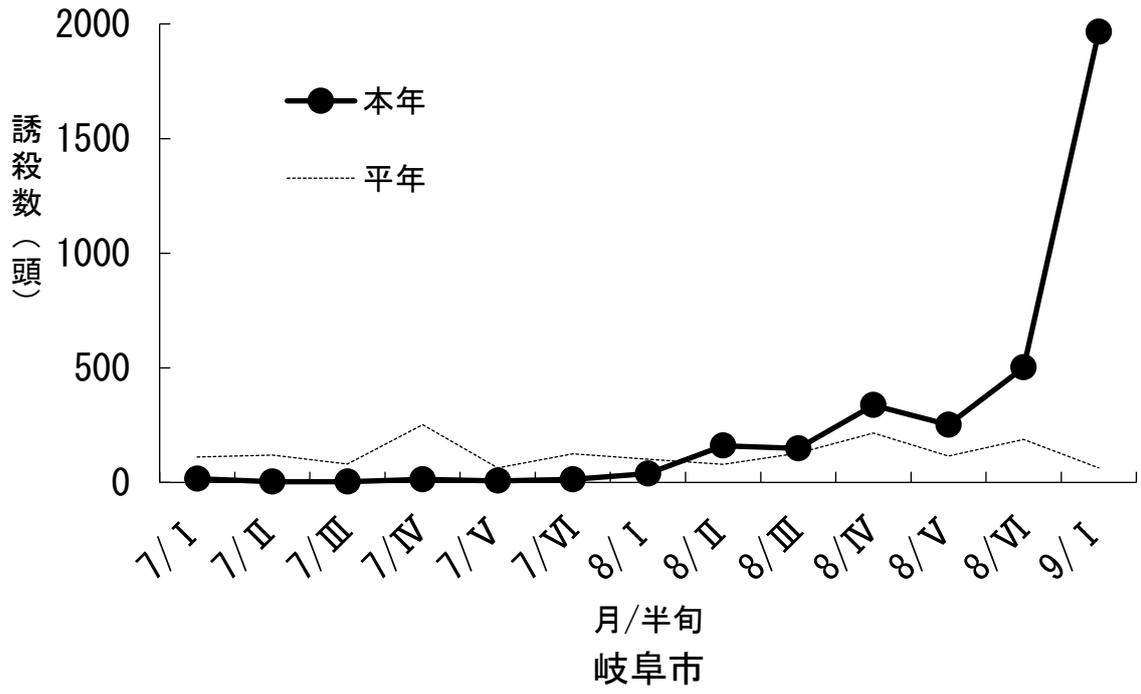


図 予察灯でのチャバネアオカメムシ誘殺数